



千代田スクエアダンスクラブ会報

The Ocean Wave

No.116

Happy Square World

2024/3/20 発行

2024年の千代田スクエアダンスクラブ

会長 西村 昌三

昨年の千代田SDCは、コロナ禍からの脱却に終始した一年だったと思います。

例会場を品川健康センターからカスケードホールに逐次移行したこと、ビギナーコースの再開が出来たこと、念願の50周年アニバーサリーを開催出来たことなど、コロナ前の状態へ少しずつ近づくことが出来ました。

しかしながら、コロナの影響で、巣ごもり状態の精神状態からは未だ脱却できていません。昼の例会に慣れてしまい、夜間の外出が何となくおっくうになり、夜の水曜例会への出席者が少なく、ニューメンバーとの交流も今一歩です。

今年の課題は次の2点に集約されると思います。

① 例会の活性化

今年のクラブの課題は何といても、活性化した例会を継続することです。

ニューメンバーを加えて一体化して、SDを楽しむことが出来るようにすることが大切であると感じています。コロナでビギナーコースが中断になり、ニュー

メンバー以外の会員はほとんどPLUSを踊るようになり、

午後例会や日曜のPLUS例会に慣れてしまっています。水曜日の夜例会への出席が少なくなり、ニュー

メンバーとの交流も少なくなっています。ニューメンバーとの交流があってこそ、会が継続出来ると思います。

今年も4月から2024年の新しいビギナーさんが見えると思います。是非水曜日の夜例会に出席してください、会の再発展へ繋げようではありませんか。

② 新しいアニバの模索

会場費や円安によるゲストコーラー謝礼等の値上がり、参加者の減少等により大森ベルポートでのアニバーサリーは継続が困難になってしまいました。

思い起こせば、1998年第28回のアニバーサリーを初めて大森ベルポートで行っ



て以来、コロナでの中断を除いて、昨年まで数えて23回継続して開催したことになります。千代田SDCのアニバーサリーは大森ベルポートが当たり前のようになり、SD界に広く定着してきました。

2002年第30回以降は米国、カナダのプロコーラーを招聘し日本を代表するスペシャルイベントとなっていましたので、残念です。

今年は11月10日(日)に蒲田のPi0において人数限定で行うことにしています。

事前予約制で行うのは初めてのことで、その手順や会場の利用法など、新しく計画する必要があり、目下検討を進めています。

ニューメンバーにとっては初めてのアニバーサリーになりますので、期待して下さい。

コロナ禍の4年間に高齢化が進み、会員数も200名弱になり、一回り小さなクラブになりましたが、新しいメンバーを迎えて会員数の減少に歯止めが掛かりつつあるのと同時に多少の若返りも出ています。新旧会員の交流を通じて新しいクラブの方向性を見つける年になるだろうと思いますので、ご協力の程、お願い致します。

是非例会への出席を心掛けてください。



50周年記念アニバーサリー 2023.10.29 (浅尾省五さん撮影)

於；大森ベルポート

50周年のアニバが終わって

副会長 平田 喜嗣

今回のアニバに Tony さんと Jet さんから寄せられたメッセージ（オーシャンウェーブNo.115に掲載）を読んで、45周年のアニバでコールされ残念ながらお亡くなりになった Jerry Story さんをホテルに送った時に「千代田のアニバには hospitality がある」と言われた事を思い出しました。Tony さんも同様の思いを持って何度も来日され、今回も心待ちにされている様子と Jet さんも楽しみにされている事が窺えて嬉しく思いました。

しかし、滞在中の短期間でしたが、お二人がお迎えする私達以上に周囲に気配り、思いやりのある態度を続け、また、相手のミスにも寛容でいつも通りの自然な態度を崩さない姿に接して、hospitality とは単なるおもてなしではなく、日常で心掛けるべき事だと気付かされたのが、私にとってアニバを通じて得られた大きな収穫でした。

Tony さん、Jet さん、hospitality に溢れた楽しいコールありがとうございました。



アニバーサリーのセレモニーでニューメンバーを紹介する平田副会長（右端）

50周年記念アニバ前夜祭

2023.10.26 品川健康センター

50周年記念アニバーサリーに先立ち、会員を中心に品川健康センターで前夜祭を行いました。

会場に多少の余裕があったので、先着順で他クラブの会員にもお越しいただき、約150人が参加しました。

プログラムはPLUSとA2でした。

コーラーに Tony Oxendine さんと Jet Roberts さん、来賓コーラーとして田島治さんをお迎えし、盛況のうちに終了しました。

(次ページに写真を掲載)



Tony さん、Jet さん、田島さん



会場の様子



コーラーの打合せ？



Tony さん、Jet さん



記念写真

50周年記念アニバーサリー

2023.10.28～29 大森ベルポート

2019年の第47回以後、コロナ禍でできなかったアニバーサリーが大森ベルポートに帰ってきました。

●10月28日 PLUS・ADパーティー



開場直前



会場の様子



ゲストコーラー揃い踏み



会場の様子

●10月29日 アニバーサリーパーティー



セレモニー



見学に来てくれたニューメンバーさん



参加者数統計	10/26 前夜祭	10/28 P/A	10/29 アニバ
ゲストコーラー	3	3	3
招待者等	3	25	82
有料参加者（国内）	56	171	307
有料参加者（海外）		31	20
無料参加者（子ども）	0	1	3
千代田会員 （ニューメンバー含む）	88	119	146
計	150	350	561

※2日間で延べ6人以上参加のクラブを掲載

クラブ別参加者集計

単位 ; 人

	クラブ名	所在	10/28	10/29	計
1	東京SDC	東京	7	22	29
2	鎌倉ビーチ&スターズ	神奈川	3	14	17
3	越谷SDC	埼玉	4	9	13
4	津和野SDC	島根	6	6	12
5	浦和レッドスターSDC	埼玉	5	6	11
6	レークサイドスクエアーズ	滋賀	5	5	10
7	大鳥スクエアダンスの会	東京	2	7	9
7	Jakers (ジェイカーズ)	東京	6	3	9
7	志村スクエアダンスの会	東京	3	6	9
7	西東京SDC	東京	3	6	9
7	MERRY PIONEERS	神奈川	4	5	9
12	カントリースクエアーズ	東京	2	6	8
12	東京スクエアダンス普及会	東京	3	5	8
12	西宮SDC	兵庫	4	4	8
15	クローバーリーフスクエアーズ	千葉	3	4	7
15	ヨコハマサニーコースト	神奈川	6	1	7
17	城東SDC	東京	3	3	6
17	スクエア・ホビー	東京	3	3	6
17	横浜スクエアダンス愛好会	神奈川	1	5	6

ビギナー卒業式 (2023. 11. 22 次ページ以降をご覧ください)



2023年 ビギナー卒業式 (2023. 11. 22)

2019年以来久しぶりにビギナーさんをお迎えすることができました。
2023年6月の無料体験から講習を経て11月22日に無事卒業されました。
ニューメンバーさんから一言いただきました(五十音順。3月6日までに回答いただいた方以外は氏名のみの掲載です)。

※1 講習会参加のきっかけ

2 自己紹介、スクエアダンスの感想、千代田SDCの印象など

池上 佳子 (いけがみ・よしこ) さん

- 1 フォークダンス仲間の加藤敬子さんからお誘いいただきました。フラとフォークダンスを始めて7年目に入っており、そろそろ新しいことに挑戦したいと思っていましたところグッドタイミングでした。
- 2 身体をちょこちょこ動かすことと突然の思いつきで旅に出ることがライフワークです。千代田SDCは老若男女多くのメンバーがいらっしゃるので、いろんな刺激を受けることができ新しい世界が広がりました。

猪俣 恭子 (いのまた・きょうこ) さん

- 1 紹介者はいません。偶々、SDC講習会場いきいきプラザに家が近く、又、ダンス好きだったので(社交ダンス歴20数年)興味を持ち参加するようになりました。
- 2 運動好き(スキー、ダンス、登山)です。コントラクトブリッジや麻雀も嗜みます。SDは覚える事が多く苦戦していますが、よい運動刺激になってい

ます。千代田SDCの組織のしっかり整っている事に感服しています。

上田 実由紀 (うえだ・みゆき) さん



1 2018年に瀬端さんから招待されて、大森ベルポートでスクエアダンスを見学しました。スケールの大きさに圧倒されたのとコスチュームに興味を持ちました。

2 楽しいと思える迄には、未だ半分です。早く習得できるよう頑張ります。

笠井 萌里 (かさい・めり) さん

加藤 三津恵 (かとう・みつえ) さん

- 1 仕事で乗り合わせたバスで、吉田企世子さんと知り合い、どちらからともなく(?)連絡先を交換しました。(ナンパ!?)フラダンスをやめた話をした折、是非スクエアダンスに!とお誘いを受け、参加することになりました。
- 2 コールが全て英語とは、露知らず。(英語苦手)慌てましたが、ビギナー担

当の方をはじめ皆さん優しく段々と楽しいと思えるように。会長さんのコール途中の雑学も楽しく、ためになります。

胡 蕙蓓 (こ・けいべい) さん

2 胡と申します。スクエアダンスは楽しいと思います。でもビギナー期間は楽しいよりも難しいと思っている人がたくさんいます。その難しさを克服して乗り越えるのは、やはり皆様の笑顔と優しさ。心から皆様に感謝します。



佐藤 緑 (さとう・みどり) さん

品川 靖子 (しながわ・せいこ) さん

1 中学校で習った際に楽しかったフォークダンスに大人向けのサークルがあると知って入会しました。そこで知り合った加藤敬子さんのご紹介で、千代田SDCの講習会に参加させていただくことになりました。

2 私はフラも習っているため、週3日は踊っています。パズルのように緻密に組み立てるコーラーと、コールをききとり瞬時に動くダンサーが大勢揃う千代田の例会では、いつもアップ↑アップ↑しています。



嶋津 雅英 (しまづ・まさひで) さん

1 友達の紹介で始めたスクエアダンスクラブが3年前に解散してしまいました。今回、藤井桂子さんから千代田スク

エアダンスクラブを紹介されました。

2 3年ぶりにスクエアダンスを始めました。とてもなつかしいです。ある程度体に染みてました。今、メインストリームも始めています。これからもできるだけがんばります。

瀧 和也 (たき・かずや) さん

1 私の整体院のお客様で、長年のご縁になります國分潤子様からのご紹介です。頭と体の良い運動になるし楽しく健康も保てる、との事で、これまでとは違う世界を覗いてみようと思ったのがきっかけです。

2 半蔵門駅前で整体院を経営しています。音楽に合わせて身体を動かすのが好きです。スクエアダンスは頭と体の体操みたいで楽しいです。千代田SDCは会員が多く皆様、温かいので居心地が良く踊れるのが良いです。

田中 美枝子 (たなか・みえこ) さん

長岡 由加 (ながおか・ゆか) さん

1 趣味を探すためネット検索。音楽と体を動かすものを中心に問い合わせをしていく中、スクエアダンスの事を知り、歴史があり通しやすい立地の千代田スクエアダンスの講習会に参加させていただきました。

2 映画鑑賞・合唱・和食(魚)好き。思いやりを忘れずに人と接したいと思っています。スクエアは、難しさ厳しさの中に、華やかさや心の交流があると思います。楽しく笑顔で踊れるようになることが目標です。

※1 講習会参加のきっかけ 2 自己紹介、スクエアダンスの感想、千代田SDCの印象など

中谷 崇子（なかや・たかこ）さん

- 1 若かりし頃、ドイツに住んでいた際にスクエアダンスに出会いました。その時は体験する程度で終了したのですが楽しかった思い出だけは心に残っております。この度HPより当会を知り入会させていただきます。
- 2 東京生まれですが、長崎、新潟、富山、マニラ、ベルリンで暮らしたことがあり、どこも住めば都で素敵な出会いにも恵まれました。当会でも先輩方や同期に恵まれ感謝しております。末永くどうぞよろしくお願い致します。

福田 康男（ふくだ・やすお）さん

- 1 講習会参加のきっかけは姉の浅野文子さんの紹介です。去年の6月に会社が変わり、大阪から東京に転勤になったので、会社の帰りに寄らせてもらうことになりました。
- 2 ダンス自体、経験したことがなく、この年で初めての体験で付いていくのが大変ですが、少しずつ楽しさが分かってきました。千代田SDCの方は優しいので、何とか頑張っていきたいと思えます。



本橋 正安（もとはし・まさやす）さん

- 1 ツアー旅行で上野万弓さんご夫妻と親しくなり、後日、クラブの体験会があるとお誘いを受けました。特に深く考えたわけでもありませんが、仕事も一段落し、何かしようと思っていたので、参加しました。
- 2 趣味は創る、育てる、音楽を聴く事です。仕事人間から脱皮中？です。ビギナー卒業式を終えても、先輩方は遙か遠

くを行っているようで不安になりますが、少しでも距離を縮めるよう、邪魔しないようやっつけていきたいと思えます。

本橋 由美（もとはし・ゆみ）さん

- 1 ツアー旅行で一緒した上野さんの紹介で見学に来ました。スクエアダンスは何一つ知りませんでした。身体を使いながら頭の体操になり第二の人生において自分には必要だと思えたので受講してみようと思えました。
- 2 東久留米市在住の本橋です。コスチュームには恥ずかしさを感じましたが、今ではこの時ばかりと楽しんでます。先日のアニバのパーティーは度肝を抜かれました。こんな事ができる会の一員として参加させていただき嬉しいです。

山下 紀子（やました・のりこ）さん

- 1 学生時代フォークダンスをしてました。紹介してくれた磨さんは、学生時代の同期です。磨さんが先に入会し、楽しいからと勧められ講習会に参加しました。
- 2 学生時代から英語が苦手で、例会では毎回緊張の連続です。時々、外国の方が飛び入り参加されるのを見て、どこでも誰でもいくつになっても踊れるダンスだと思えました。先輩方の素敵な踊りを目指して頑張ります。

リュウ エンジェル

（りゅう・えんじえる）さん

渡辺 一雄（わたなべ・かずお）さん

千代田十有志・華の舞

二関 信義（2002年入会）

2023年7月に開催されたROAD HOUSE（仙台・以下RHと略す）の30周年アニバに参加した前後の様子を、新春に纏めてみました。

I 級友再会（令和五年七月七日）

私の帰仙を知った級友が色々と骨を折ってくれ、昨年7月7日に小学校6年時の臨時クラス会を企画してくれました。当日の夕方・仙台駅東口のレストランに男性3名女性6名の計9名（含む私）が集まりました。

私は10年振りの参加でした。義父母を含む親や伴侶の介護・悲しい別れ・自身の病気・子供や孫たちの話など小学校時代の面影を残す級友の話に、ある時は共に悲しみ、ある時はお腹を抱えて笑ったりして会は大いに盛り上がりました。「この歳まで二関君がはまっているSDなるものを是非見たい。」との物好き？な旧友もいて、アニバ会場で案内する事を約束しました。

その後近くのカラオケ店に繰り出しました。「春日八郎・三橋美智也」等戦後の大御所の歌から、「舟木一夫の高校三年生・三田明の美しい十代・最後は西郷輝彦の星のフラメンコ」等、懐メロのオンパレードとなり、近々の再会を誓ってお開きとなりました。

II アニバ初日（同年七月八日）

RHは私がこの業界に本格的に関わり始めた大事な、実家のようなクラブです。従ってRHのアニバには例年極力参加していましたので、沢山の得難い思い出があります。

10周年の時は、二日目に仙台市近郊の泉ヶ岳で「市街を見下ろしながらグレンデでのSD」との企画でした。バス3台を連ねて泉ヶ岳へ向かいましたが、何とその日の午後に台風10号が仙台市近郊を通

過する最悪の天気となりました。

しかし参加者は一寸先も見えないなか、ロッジでRHのメンバーが作ってくれたバーベキューに舌鼓を打ち、セットを組んでMAC小島さん即席のコールで踊り出す強者もいました。それ以来「MACは嵐を呼ぶ男」として業界で畏怖される存在となりました。

更に20周年では、2年前の2011年に発生した東日本大震災から少しずつ復興する仙台への応援を兼ねて参加しましたが、何と2日目の昼に震度5弱の地震が会場を襲いました。大地震を経験したRHや地元の参加者は流石に慌てず「非常扉開放、天井からの落下物に注意」等テキパキと指示をしてくれました。そんななか、ゲストの控室から千代田の皆様にも馴染みの深い「故JERRYとTONYがOh My God!・神様仏様」と叫んで(推測)飛び出してきた姿が、今も忘れられません。それだけに30周年の今年は「何事も無く終わって欲しい」と願わずにはられませんでした。＜結果は何事も無く無事に終わりました。目出度し目出度し＞

いよいよアニバの開始です。コロナの影響下ここ数年パーティーで踊れなかった参加者は、マスク越しではありますが大きな声を出し、久し振りのMACとTONYのコールに楽しく踊っていました。勿論我が千代田十有志(勇士)も優雅なスカートワークと的確な踊りの優姿で、「流石に都の方の踊りは素晴らしい・華の舞だ」と会場の注目を一身に集めていました。時々コールされる「Square Thru On The 3rdHand-SwingThruやBoys Start Right &LeftThru」も常日頃の西村会長の指導の成果もあり、あちこちでセットが壊れる中、我が都踊りの面々は難なく優雅に踊り続けました。予定よりも30分位早く初日のダンスは終わりました。いよいよアフ

ターです。

「伊達な旅行社」が設営した会場から徒歩7分程のD生命ビル21階の最上階にある「北の家族」へ勇んで出かけました。伊達62万石の城下町を眼下に見下ろす個室に寛ぎ、ホヤを始めとする山海の珍味に舌鼓をうち、飲み放題のアルコールに初日の踊り疲れを癒しました。室内の楽しい雰囲気やアルコールの酔いもあつてか、白河ならぬ広瀬川へ漕ぎ出す夜舟もあり会場は静かになったり接岸すると賑やかになったりと、大変な盛り上がりでした。その後既述旅行社の予約したホテルへ移動し、安らかな眠りにつきました。

Ⅲ アニバ最終日（同七月九日）

翌朝早く私は嘗て学んだ大学の散策に出掛けました。昭和の面影を残す文化横丁から一番町へ、南に下って片平丁から構内へ入りました。今は大学の本部が市内西部の川内や青葉山地区へ移転した事もあり、往年の賑やかさは無くなりましたが、レンガ造りの重厚な佇まいは往時のままでした。



最終日のアニバスタートです。開始10時迄にMACとTONYをステージに必ず戻す事を条件に、ステージ前の一等地で千代田十有志との記念撮影の了解を取り付けましたが、何と団長の西村美代子さんが会場に見えません。ハラハラドキドキ・最悪黒枠での合成写真かと考えていた時に、50周年の千代田のアニバのチラシを抱えて見えました。「美代子さん早く早く!!」の声に、椅子に置いたチラシが床に落ち

るのも構わず猛ダッシュ!!で駆け付けてくれましたが、一体何事がと会場の注目を一身に集めました。美代子さんを中心に記念撮影が無事出来ました。RHの高橋画伯が描いた「疾駆するCowboyと横断幕」は、毎年素晴らしい力作と参加者の好評を博しています。

この日もTONYやMACの素晴らしいCall & Singingで楽しく踊りました。あるTipでIf You Facing, Facing Diamond Circulate TwiceがCallされました。多くのSetが壊れるなか、これ又千代田十有志のSetは「あFunnyの考えね（出来る人だけ動くとのChallenge Levelの考え方）」とスイスイと踊り続けていました。Last Tipも後少し。MACの目はウルウル・声も上ずっていました。TONYが盛んにMACの肩を叩き「もう直ぐフィナーレだ。30年間RHのコーラーとして大仕事を成し遂げたね」と慰労していました。会場はアンコール!!の連呼でした。(MACは大学入学以来Caller活動を行ってききましたので60年強のCaller活動)こうしてRHの30周年アニバは盛況裡に幕を閉じました。

次回40周年アニバに参加したい気持ちはあれども勿論無理と達観し、次世代にバトンを渡します。その時参加された方は、「そう言えば昔読んだOcean Waveに確か…」と思い起こして頂ければ幸いです。

男手の少ないRHなので、この後本体と別れて後片づけを手伝いましたが、本体は駅前の居酒屋で仙台遠征の打ち上げを盛大に行ったとのことでした。最後まで若さ溢れるお元気な千代田十有志の面目躍如でした。

Ⅳ 蔵王に祈る（同七月十日）

翌日仙台駅の地下で自宅等へのお土産を買い求め、とあるお店で昼食を食べ終えて外へ出たら、妙齢のご婦人方が一心にメニューを見つめていました。素敵な横顔に見とれていたなら、「アレー」とお互いに奇声!を発しました。何とご婦人方

は、千代田の花の2016年組の四天王でした。聞けば昨日今日と、三陸の海の幸を楽しむ一泊二日の同期有志のツアーとの事でした。偶然の出会いに、お互い驚きました。ランチする彼女達と別れ始発の新幹線で帰路につきましたが、車窓からは青々とした稲田が良く見えます。10年振りに会った級友（内3名の女性がRHの会場に来てくれましたが、もう10年早く知っていればと悔やんでいました）の元気な姿・RHや札幌から神戸迄のSD愛好者の仲間達・思い出の学び舎、千代田十有志+四天王の方々の顔等を思い浮かべ、しばし感慨に耽りました。

次は我が千代田の50周年記念のアニバです。全国・USA・Taiwan・China等からお見えになるSD愛好者に、SDの楽しさと千代田メンバーの心のこもったおもて

なしが伝わり、アニバが大盛会となる事を、遠ざかる蔵王の峰に静かに祈る「喜寿を迎えた踊るセールスマン」でした。

—終—

◆華の十有志；加藤里美・佐藤マサミ・塩川テルミ・杉本美樹枝・田坂慶子・長岐雅晴・長野孝子・西村美代子・萩原富士子・筆者

◆花の四天王：折井さつき・加藤敏子・松村キヨ子・夜久里美

<以上敬称略・五十音順>

◆伊達な旅行社：観光庁長官非登録旅行者業者第USO-800号・非営利団体・代表-踊るセールスマン 仙台方面のご旅行にご用命下さい。

千代田スクエアダンスクラブ歴代キューアーのご紹介

SDCアラカルト」(7ページ)に歴代のコーラーを紹介しました。その後、キューアーの方々に関する資料の提供をいただきましたのでご紹介します。(順不同・敬称略)

1	浅野博子	(1981 ~ 現在)
2	田村雅史	(1994 ~ 2006)
3	中川慎哉	(2001 ~ 2003)
4	大久保悦子	(2002 ~ 2007)
5	山本愛子	(2002 ~ 現在)
6	原弥生	(2006 ~ 2018)
7	山口治輝	(2008 ~ 2019)



2024年1月から始まったラウンドダンス講習(2024.1.24)

50周年記念アニバーサリー以降の活動の記録

11月15日(水)

例会に海外からのお客さま

オーストラリアから Basic を終えたばかりの Patrik ご夫妻。

アメリカからプロのコーラーをされている Hipkins 夫妻と横須賀に住むお嬢様。千代田SDCのホームページを見てアニバ会場の大森ベルポートに行ってしまう、そこからカスケードホールに戻ってきたとか。



ゲスト同士で話が弾む



Hipkins さんはコールも披露



卒業を翌週に控えたビギナーさんも入って記念撮影

11月22日(水)

ビギナー講習卒業式（卒業生については8ページから10ページをご覧ください）
式後、香港美食で祝賀会を催しました。

11月29日(水)

品川健康センターで例会。オーストラリアからのお客さまが手違いで来場されませんでした。案内役のヨコハマサニーコーストの磯部章三会長が一人でいらっしゃいました。



12月6日(水)

カスケードホールでの例会でMS（メインストリーム）講習が始まりました。

12月13日(水)

品川健康センターで総会を行いました。

12月20日(水)

品川健康センターでクリスマス例会。渡辺一雄さんのパフォーマンスなどで盛り上がりました。



2024年1月10日(水)

カスケードホールで初例会。ラウンドダンス講習が始まりました。

1月31日(水)

品川健康センターで新春ゲスト例会。伊藤達彦氏をお迎えして賑やかにを行いました。



2月29日(木)

品川健康センターで例会。昨年5月にオーストリアからいらした Peter KAPANEK さんが再び来日。千代田SDCを訪れました。スクエアダンス歴は2年程度だそうですが、“次に来るときはプラスを踊ります”との約束どおりプラスをマスターされてきました。



4月3日から2024ビギナー無料体験会が始まります。

4月の例会予定は次のとおりです。

(すべてカスケードホール。記載がない場合は18:00～21:00)

4月 3日(水) 例会・無料体験①

4月 7日(日) 13:30～16:30 プラス例会

4月10日(水) 例会・無料体験②

4月14日(日) 13:30～16:30 MS踊り込み・コスチューム着用(ニューメンバーも参加)

4月17日(水) 例会・無料体験③

4月24日(水) 例会・ビギナー講習開始

— 編集後記 —

オーシャンウェーブ116号をお届けします。今号は、昨年の50周年記念アニバーサリー以後の活動を中心にお伝えします。

今号に掲載した写真は、広報担当が撮影したもののほか、二関信義さん(2002年)、藤原潔さん(2013年)、浅尾省五さん(元会員)に提供していただきました。ありがとうございます。

2024年は、ビギナー講習やアニバーサリーの時期など行事の日程が変更となり、例年と異なる対応が必要となると思います。会員みんなで乗り切っていきましょう。

これからも、皆さまの投稿や写真をお待ちしております。また、ホームページ、メーリングリスト“カルガモ”などにもご協力をよろしくお願いいたします。

広報担当 染谷理絵(2015) 前田好春(2015) 折井さつき(2016)
高橋靖子(2017) 小林尚子(2018) 宮本郁子(2019)